

(案内①)
弘園 け 第20号
令和7年3月1日

運営推進会議 関係者各位

社会福祉法人東京弘済園
三鷹市高齢者センターけやき苑
所長 石川 まゆ美

認知症対応型通所介護「けやきの会」
運営推進会議の開催について

拝啓 初春の候 ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
当苑の事業につきましては、平素よりご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、令和6年度第1回の運営推進会議を下記の日程で開催することを計画しております。ご多忙のところ恐縮ではございますが、ご出席方よろしくお願い申し上げます。連絡が遅くなり大変申し訳ございません。 敬具

記

1. 日 時：令和7年3月21日（金）13：10～14：30
2. 場 所：けやき苑
3. 内 容：①令和6年度下半期「けやきの会」事業の実施状況
②認知症対応型通所介護 家族会の報告
③質疑応答、意見交換

*当日の出欠については、3月15日（土）までに FAX 又はお電話、メールでご連絡下さい。
(FAX での返信の場合は、出欠の有無に○印をつけて送信をお願いします)

3月21日（金）13：10～14：30の運営推進会議に

・出席します

・欠席します

けやき苑 電 話：0422-34-5440
F A X：0422-34-6538
担当：有江、平原、小曾根

令和6年度 けやきの会

運営推進会議のご案内

運営推進会議とは…

「運営推進会議」は、けやきの会の活動や運営状況について、地域の方に知ってもらい、よりよい活動になるように意見交換などを行なう場です。この会議には地域の方やご利用者のほかに、けやきの会の活動を知っていただく機会としてご家族にもお声をかけております。ご多忙とは存じますが、参加していただける場合はお電話又は下記の用紙を連絡ノートに入れてお返事をお願いします。

記

日時：令和7年3月21日（金）13：10～14：30

場所：けやき苑 食堂

内容：①「けやきの会」事業の実施状況

② 家族会のご報告

③ 質疑応答、意見交換

連絡先：けやき苑 34-5440（有江・平原・小曾根）

..... 切り取り線

けやきの会 運営推進会議に参加します

参加ご家族のお名前 _____

（ご利用者のお名前： _____）

けやき苑認知症対応型通所介護事業 利用実績等(令和6年度下半期)

資料①

【実績及び利用状況】(令和6年10月～令和7年3月)

<実施日数>

10月	11月	12月	1月	2月	3月
26	24	24	23	22	25(予定)

<登録人数>

10月	11月	12月	1月	2月	3月	3/21現在
26	26	26	24	24	24	

<新規受入数>

10月	11月	12月	1月	2月	3月	3/21現在
1	1	0	0	1	0	

<登録変更受入数>

10月	11月	12月	1月	2月	3月	3/21現在
1	0	0	0	1	0	

*新規利用相談での登録が3名、一般型から認知型への登録変更が2名です。
新規相談時に、ご本人のご状態に合わせて、けやきの会を提案したことでご家族も納得されてのご利用が2名、あとの1名は、認知症症状があり不活発なため、ご家族がとにかく通所してほしいと利用前提でのご相談でした。

<終了者数>

10月	11月	12月	1月	2月	3月	3/21現在
1	0	2	2	0	1	

*利用終了者については、ご逝去2名、施設入所2名、自宅療養2名、となっています。

<利用者年齢>平均87.75歳

*3/21現在の登録者状況

65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～
0	1	2	1	10	10	1	0

*85歳以上が20名と高齢な方が多い状況は変わりありません。身体的には動ける方が多いので、体操やレクリエーション。散歩などの活動も行いうことができています。車椅子移動の方は2名です。

<通所回数>平均2.29回

*3/21現在の登録者状況

1回	2回	3回	4回	5回	6回
4	14	3	1	2	0

*登録者20名のうち半数以上が週1～2回の利用。この半年間で曜日増された方は4名です。4月に2名の方が曜日増の予定です。さらに曜日増を促していきたいと考えています。

<要介護度別の実利用者数>

*3/21現在の登録者状況

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	12	12	12	11	12	12
要介護2	5	5	5	5	4	4
要介護3	4	4	4	4	4	4
要介護4	5	5	5	4	4	4
要介護5	0	0	0	0	0	0
申請中	0	0	0	0	0	0
合計	26	26	26	24	24	24

*介護度1～2の方が半数以上。年齢からみると介護度は低く、現状を維持している方が多いです。

<延べ利用者数、一日の平均利用人数、利用率>

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	78	69	66	62	69	
要介護2	36	38	37	33	26	
要介護3	28	33	32	27	24	
要介護4	49	47	44	40	40	
要介護5	0	0	0	0	0	
申請中	0	0	0	0	0	
1日平均人数 (定員12名)	7.3	7.8	7.5	7.0	7.2	
利用率	61.2%	64.9%	62.2%	58.7%	60.2%	

*曜日によっては個別対応が必要で新たな利用者の受け入れが難しい日もあります。対応の工夫も検討しながら利用率増を目指していきたいと考えています。

<令和7年3月1日現在の曜日別登録人数> 1日定員12名

	月	火	水	木	金	土
要介護1	2	5	3	7	2	4
要介護2	1	2	1	2	1	2
要介護3	3	2	2	1	2	1
要介護4	2	2	2	0	2	3
要介護5	0	0	0	0	0	0
申請中	0	0	0	0	0	0
合計	8	11	8	10	7	10

※登録人数は24名のうち女性19名、男性5名です
そのうち入浴サービス利用者は12名、定期的にショートステイ利用しているのは4名です。

けやき苑認知症対応型通所介護事業 相談件数統計

資料②

【月別相談件数（対象事業）】（令和5年10月～令和6年3月） *3月は3/5迄

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合事業	1	3	4	2	3	0	16
一般	5	5	6	3	2	1	21
認知	1	0	0	0	1	0	4
不明	0	0	0	0	0	0	1
	7	8	10	5	6	1	37

【月別契約数（対象事業）】（令和5年10月～令和6年3月） *3月は3/5迄

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合事業	0	2	3	3	0	1	9
一般	3	1	3	1	0	0	8
認知	0	1	0	0	0	1	2
	3	4	6	4	0	2	19

契約率	55.90%
-----	--------

①一般から認知症対応型への移行候補者も現在4名の方の名前が挙がっているが、登録移行までに至っていない状況。

②当初10月に一般で契約された方が利用を開始されたが、不安感が強く個別対応が続いた為、11月末に訪問し状況をご説明し、認知症対応型への移行を打診するも移行には至らなかった。

認知症対応型通所介護（けやきの会）「事故・ヒヤリハット・苦情等の報告について」

令和6年度下半期（令和6年10月～令和7年3月） R7.3.現在

資料②

◆事故・ヒヤリハット（3件）

発生日時	氏名	内容	発生状況	原因分析	再発防止策
12/6 (金) 8:55	76歳 女性 要介護4	【転倒】	<p>苑到着後、入浴日でもあった為、車椅子に座っていただいた。寒さもあり、事務所側を曲がったところでブレーキをかけて座っていた。少し職員が離れているときにベンチ側にいた利用者から呼びかけられ、見るとフットレストにずり落ちて座った状態であった。</p> <p>【けやき苑内での動き】 一度抱えて車椅子に座っていただき、その後立位をとっていただき歩容を確認。 入浴時に全身状態を確認し異常がないことを確認</p>	<p>立ち上がることがあることは理解していたが、目を離してしまった。 フットレストに足を乗せたままその場を離れてしまった。フットレストから足をおろしていれば安定して立位をとれていたと思われる。</p>	<p>動きがある利用者は目が届くところで様子を確認できることを意識する。 座っている姿勢が安定しているかをよく確認する。</p>

12/28 (土) 13:50	89歳 男性 要介護4	【事故】	製作時、龍の頭部をアレンジして蛇に作り変える為、不要な部分を取り除く作業を担って頂いていた。力技では難しい為、ハサミを用意したのだが、蛇の胴体下に隠れた手の所在確認を、疎かにしてしまった為、左手第2指を切ってしまった。 【けやき苑内での動き】 すぐに押さえて止血し、看護師（高橋）を呼ぶ。 その後Nrsによる処置 左第2指1cm程の切傷 NSにてガーゼ圧迫にて止血を実施。	道具使用の際は、ご利用者の状況把握に、集中して取り組む事を心にとどめたい。	道具使用の際は、ご利用者の状況把握に、集中して取り組む事を心にとどめたい。
2/1 (土) 15:15	91歳 女性 要介護4	【ヒヤリハット】	ベッド臥床していたが、1人で歩いてトイレに行ったようで、健康相談室に戻ってきたところを職員が発見している。	14:30頃に職員が声をかけたが、まだ寝ていたいとの返答あり。 15時過ぎ、まだ寝ているところは他職員が見ている。その後、健康相談室からトイレまでの往復を誰も見ていなかった。	検討中

◆苦情（なし）

三鷹市高齢者センターけやき苑 宛 (4/5ページ)

(ファックス 0422-34-6538)

または

(メール keyakien@kosaien.or.jp)

令和6年度上半期 けやき苑認知症対応型通所介護 運営推進会議

返信用紙

ご記入者名	民生委員
ご意見・ご要望・ご助言等	ケガなどないように事故の対策をとって対応されていることがわかりました。今後とも事故のないように運営していけるとよいのではないかと思います。

ご記入者名	地域包括支援センター
ご意見・ご要望・ご助言等	運営推進会議では、日頃職員さんが細やかな気配りをされているのがよくわかりました。 今後、体操教室などの地域の場でデイサービス（認知症対応型の特徴など）についてお話していただいてもよいかなと思いました。

ご記入者名	認知症介護に知見を有する者
ご意見・ご要望・ご助言等	稼働率についてはあまり気になさらないでいいと思います。 けやきの会でないと対応が難しい利用者が多数いらっしゃるとおもいますので、個別対応の支援の充実を図る、そして今後もその様な方を受け入れられる「人数的余裕」と「柔軟な対応」を「けやきの会」の強みとして持ってください。 職員間の意識の統一と事業所風土の醸成が肝となります。今後も期待しています。 本当に丁寧な対応に毎回頭が下がる思いです。当方でもけやきの会の報告を共有させていただき、事業運営に役立てていきたいと思っています。 同じ地域で心強い仲間がいること、本当に勇気が出ます。お互い切磋琢磨し地域福祉に貢献していきましょう。